



おいしく たのしく すこやかに



森永製菓株式会社

NEWS RELEASE

2026年6月11日

**開業当時から親しまれたオリジナル「ハイチュウ」の製造が体験できる
キッズニア東京「お菓子工場」パビリオン 20年ぶりにリニューアル 7月14日公開
～開発ヒストリーの学び追加などバージョンアップしたものづくり体験を提供～**

森永製菓株式会社（東京都港区、代表取締役社長 COO・森 信也）は、KCJ GROUP 株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 圓谷 道成、以下 KCJ GROUP）が企画・運営するこどもの職業・社会体験施設「キッズニア東京」に出展している、オリジナル「ハイチュウ」の製造が体験できる「お菓子工場」パビリオンを、7月14日(火)第2部（16時～）にリニューアルオープンいたします。



▲「お菓子工場」パビリオン イメージ

キッズニアは、子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学べる職業・社会体験施設です。実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。当社は2006年の「キッズニア東京」オープン時より、「お菓子工場」パビリオンを出展しております。約20年間、子ども達が慣れ親しんだ本パビリオンでの「ハイチュウ」を作る体験に、新たな要素として商品の開発ヒストリーの学びが加わります。あわせてパビリオンの外観・内装、および製造するお菓子のフレーバー、パッケージデザインも一新します。フレーバーはリニューアルオープンから約2か月間は期間限定で「ブルーラズベリー」、その後「グレープ」に変わります。

本パビリオンで、子ども達は「お菓子工場スタッフ」として、「ハイチュウ」についての歴史や知識を学んだ後、手作業と機械を使って、うずまき模様のオリジナル「ハイチュウ」を作ります。異物混入のチェックも行い、食の安全についても学びます。最後に、完成したお菓子を自分の名前が入ったオリジナルパッケージに入れ、持ち帰ることができます。

当社はこの「お菓子工場」での製造体験を通じ、五感を使ってお菓子がもたらす価値やものづくりの工夫を体験してもらうとともに、食品衛生やルール・マナーへの理解を深め、子どもたちの自立性と社会性を養うことを目指しています。引き続き、世代を超えて親しまれる身近な「食」を通じて、次世代を担う子どもたちの育成に貢献してまいります。

■キッズニア東京「お菓子工場」パビリオンの概要

パビリオン名 : お菓子工場

リニューアルオープン日 : 2026年7月14日(火) 第2部

体験内容 : オリジナルお菓子の製造、包装など

所要時間 : ~35分

所在地 : 東京都江東区豊洲 2-4-9 アーバンドック ららぽーと豊洲 1 ノースポート 3F

■KCJ GROUP/キッズニア について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京（2006年10月開業）」「キッズニア甲子園（2009年3月開業）」「キッズニア福岡（2022年7月開業）」の企画・運営をしています。キッズニアは、実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション（学び）」と「エンターテインメント（楽しさ）」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学べる「子どもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/>